



わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう



# テトスを クレテに はけん

- いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ
- しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで
- さんび \_\_\_\_\_ さんびか 271 ばん (ゆたかなみのりのときはきた) あなたのみにことばは (2018 ねんこどもさんび)
- せいしよ \_\_\_\_\_ テトス 1 : 5 ~ 16

**テトス 1 : 5 ~ 16** わたし <sup>のこ</sup>があなたをクレテに残したのは、あなたが残っている仕事 <sup>のこ</sup>の整理をし、また、私 <sup>わたし</sup>が指図 <sup>さしず</sup>したように、町ごとに長老たちを任命 <sup>にんめい</sup>するためでした。それには、その人が、非難 <sup>ひなん</sup>されるところがなく、ひとりの妻 <sup>つま</sup>の夫 <sup>おつと</sup>であり、その子どもは不品行 <sup>ふひんこう</sup>を責められたり、反抗 <sup>はんこう</sup>的であったりしない信者 <sup>しんじや</sup>であることが条件 <sup>じょうけん</sup>です。(5 ~ 6)

- みにことば \_\_\_\_\_ テトスを クレテに はけん \_\_\_\_\_ しかいしゃ

使徒 <sup>しと</sup>パウロは、クレテ島 <sup>とう</sup>にとどまっていたテトスに、教会 <sup>きょうかい</sup>のめんどうをよく見 <sup>み</sup>なさいという手紙 <sup>てがみ</sup>を送 <sup>おく</sup>りました。

テトスは、ギリシヤ人 <sup>じん</sup>で、パウロが愛 <sup>あい</sup>した同労者 <sup>どうろうしや</sup>でした (Ⅱコリント 8:23)。

パウロを通 <sup>とお</sup>して福音 <sup>う</sup>を受けた弟子 <sup>でし</sup>でした (テトス 1:4)。

コリント地域 <sup>ちいき</sup>に派遣 <sup>はけん</sup>されたほどでした (Ⅱコリント 2:13)。

パウロといっしょに苦 <sup>くる</sup>しいことも経験 <sup>けいけん</sup>しました (Ⅱコリント 7:13~15)。

ダルマテヤ地域 <sup>ちいき</sup>に行 <sup>い</sup>って、福音 <sup>ふくいん</sup>を伝 <sup>つた</sup>えました (Ⅱテモテ 4:10)。

パウロの信仰 <sup>しんこう</sup>と同じ信仰 <sup>おな</sup>を持つようになったテトスは、伝道者 <sup>でんどうしや</sup>の祝福 <sup>しゅくふく</sup>を味 <sup>あじ</sup>わうことができました。

きょうも私 <sup>わたし</sup>は伝道者 <sup>でんどうしや</sup>の祝福 <sup>しゅくふく</sup>の中 <sup>なか</sup>に信 <sup>しん</sup>じて、まわりにいる神様 <sup>かみさま</sup>を信 <sup>しん</sup>じない友 <sup>とも</sup>だちのために祈 <sup>いの</sup>りましょう！

- いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ でんどうが むずかしくて どうしたらよいのかわからない とき わたしが すでに でんどうしやの しゅくふくの なかに いることを さとらせてください。しんじて いのって せいれいの はたらきを みるこが できますように。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

- しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
- フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



みことば あんしゅう

あま〜い  
133

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう



**わたしの でしだと いうので、**

**この ちいさいものたちの**

**ひとりに、みずいっぱいでも**

**のませるなら、まことに、**

**あなたがたに つげます。**

**そのひとは けっして むくいに**

**もれることは ありません。**

マタイ 10 しょう 42 せつの みことば

きりはりしよう

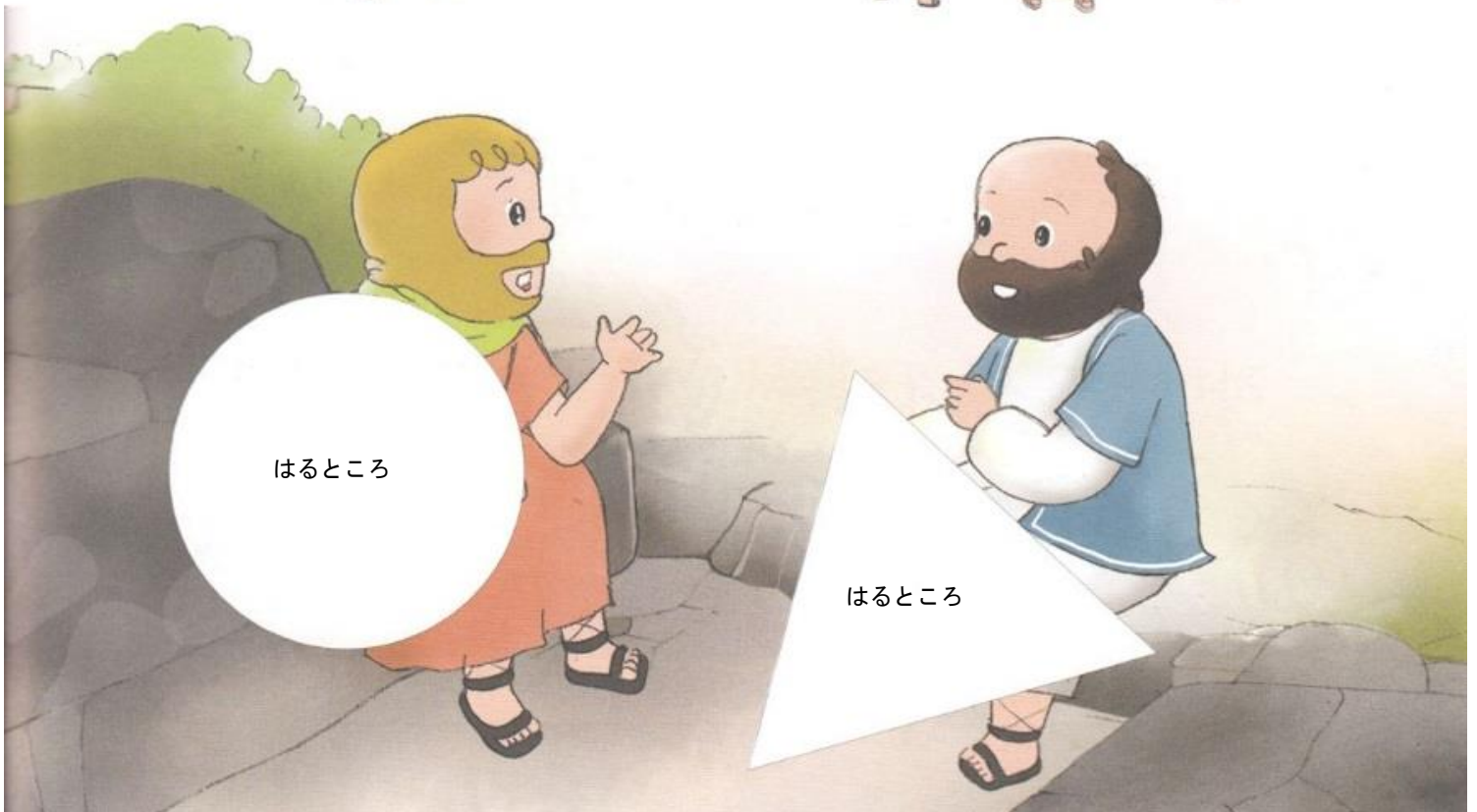
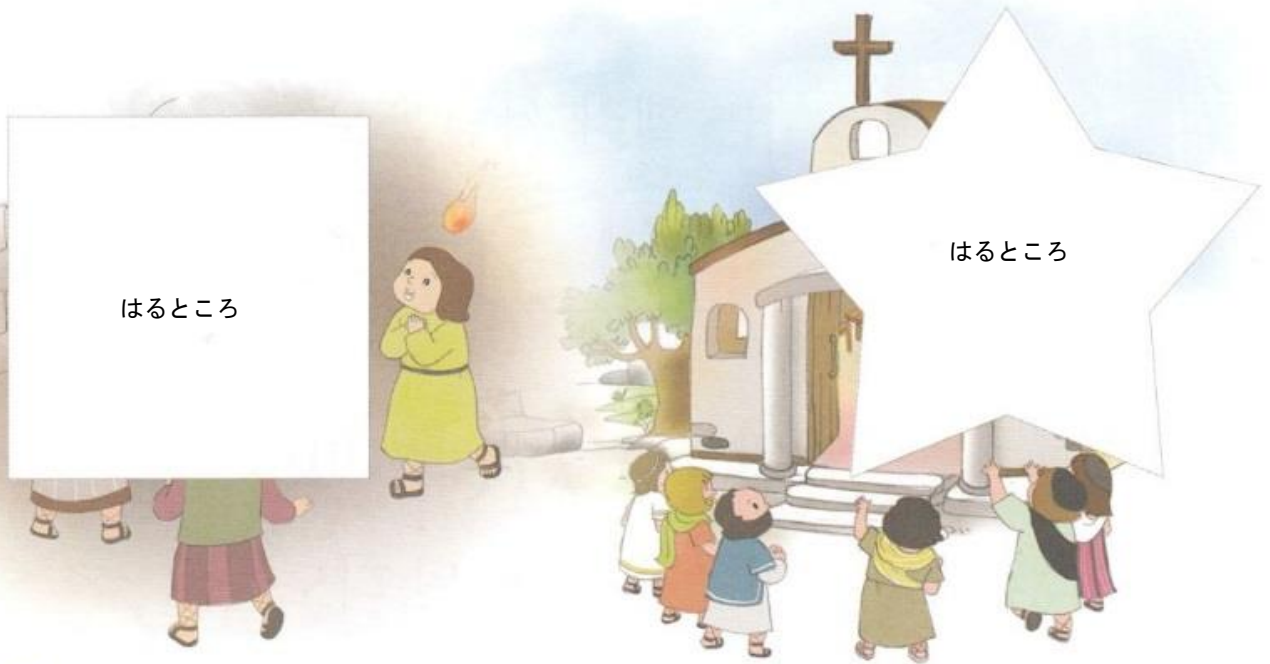
ちよき ちよき

きって はりましょう

テトスは パウロと ひとつの チームになって コリントと ガラテヤ  
クレテでも ふくいんをつたえました。 したの えの あいている  
ところに つぎの ページから あう えを きりぬいて はりましょう。

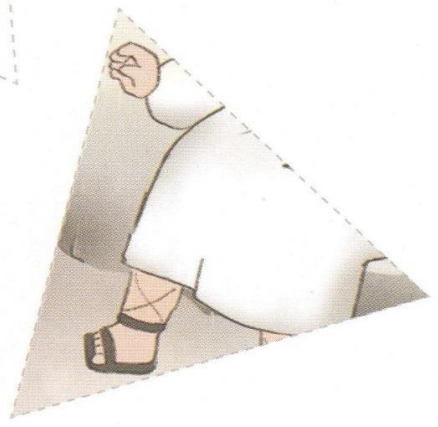
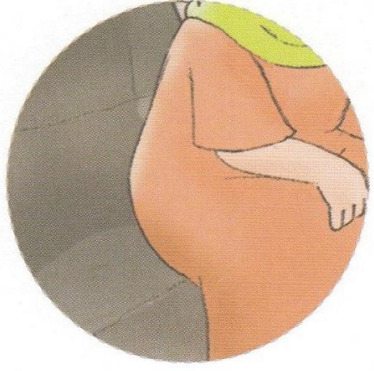
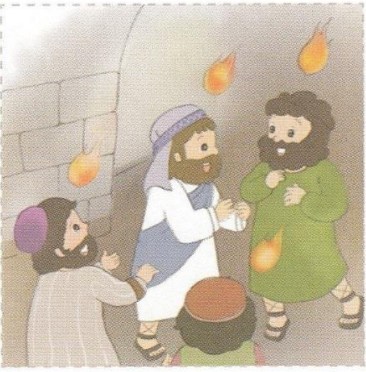


じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ



★ ふろく ★

はさみで きりましょう  
-----



かくしんさがし

はい！  
わたしです！

かくしんの ないようを こころに きざみましょう

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの あいている ぶぶんに ことばを いれましょう。



\_\_\_\_\_ は、ギリシヤじんで、パウロが  
あいした \_\_\_\_\_ でした。

パウロの \_\_\_\_\_ と  
おなじ しんこうを もつようになった テトスは、  
\_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ を  
あじわうことが できました。

かみさまを しんじない \_\_\_\_\_ の ために  
\_\_\_\_\_ しましょう！

テトス どうろうしゃ しんこう でんどうしゃ しゆくふく ともだち いのり

さがして いろをぬろ♪



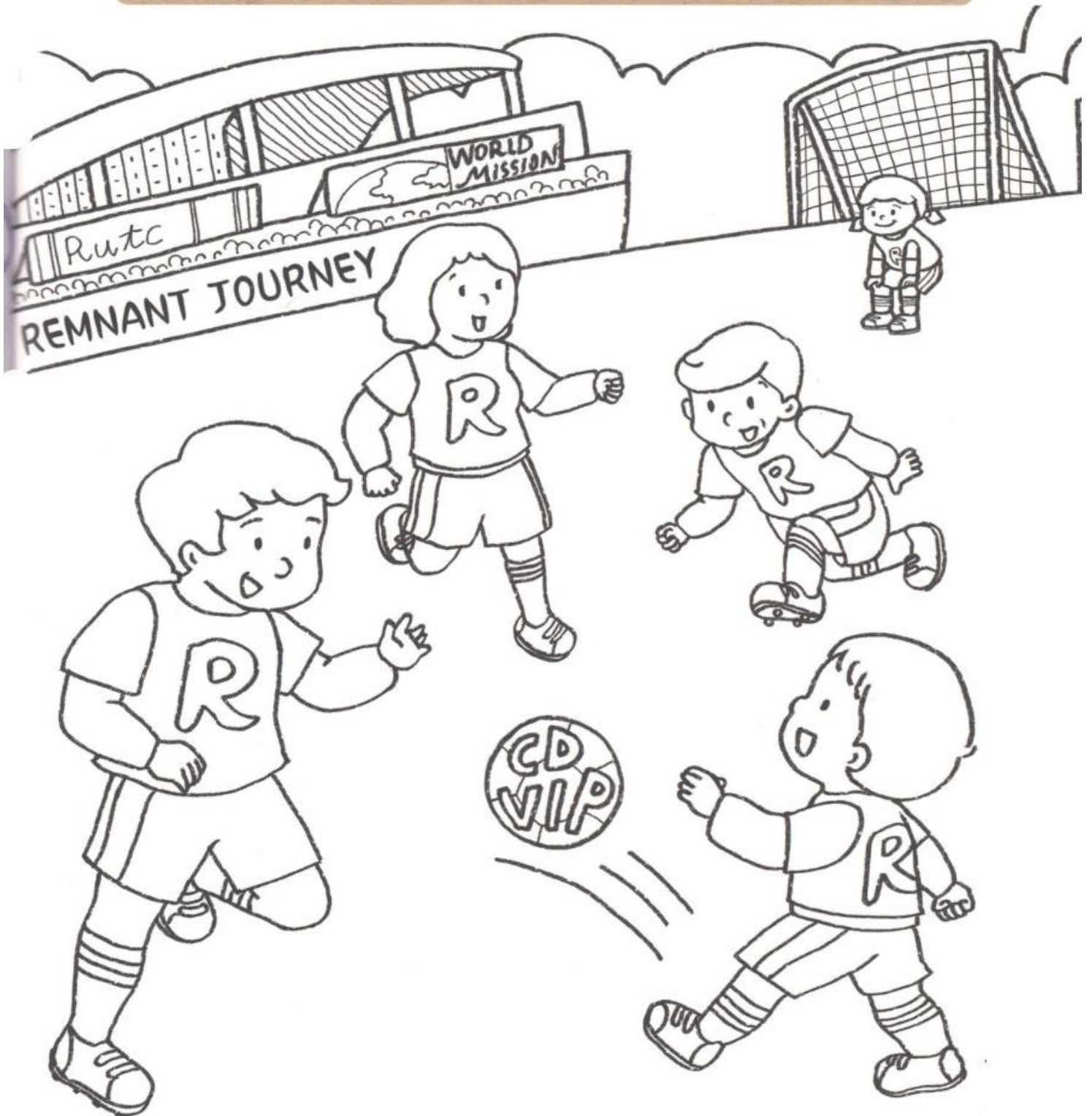
かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう

かみさまが パウロと テトスを よばれたように わたしたちの  
かぞくを イエス・キリストを つたえる でんどうしゃとして  
よばれました。 わたしたちの ぼくしせんせいと かぞくは  
でんどうと せんきょうの ために であつた じゅうような  
ひとつの チームです。ひとつの チームに なつて でんどうと  
せんきょうを する したの えに いろを ぬりましょう



もくようび

じゅんぴするもの | いろをぬるどうぐ



ひょうげんしょう

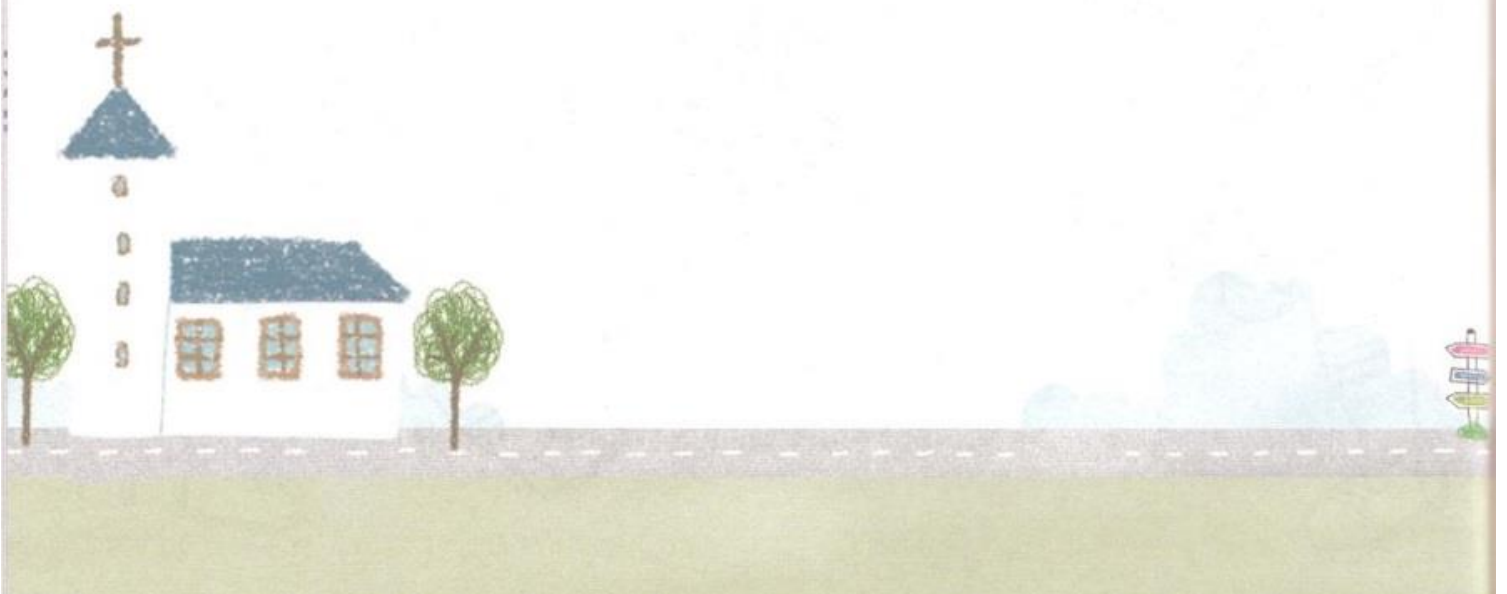
ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えて ひょうげんしましょう。

パウロは テトスに クレテきょうかいの めんどろを よく  
みるように てがみを おくりました。 わたしも いま いる  
まちや きょうかい、 ようちえん、 ほうくえんなどに  
わたしが いないといけない りゆうが あります。  
パパとママと いっしょに はなしをして えか じで  
ひょうげんしましょう。



きんようび



ワーク

★ パッパ  
パッパ

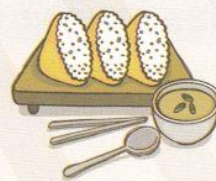
★ たのしい ワークをして いっしょかんの みことばを  
ここに きざみましょう

わたしと なかよしの ともだちは だれでしょうか。 わたしと なかよしの  
でんどうしゃは だれでしょうか。すべての であいは かみさまが でんどうの  
ために そなえられた しゅくふくです。なかよしの ともだちや  
でんどうしゃを まねいて おいしい りょうりを つくって いっしょに  
わかちあいましょう。

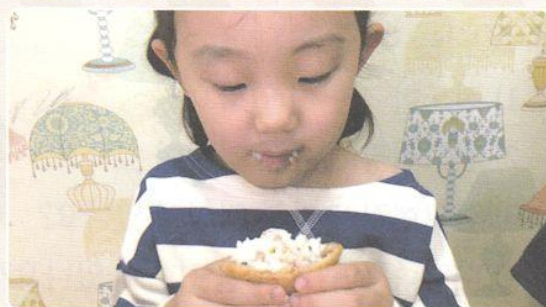
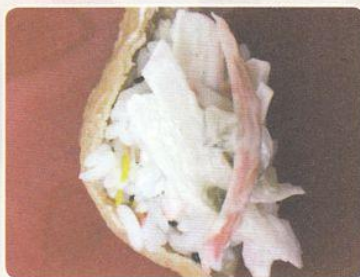


じゅんぴするもの | いなりずしセット、カニかまぼこ、きゅうり ごはん すししょうの す、しお

## おいしい いなりずしを つくろう



じゅんぴするものを そろえます。きゅうりは せんぎりに して かにかまぼこは  
ほそく さきます。 すししょうの すを かけて まぜて おいておきます。  
あげに なかに ぐを いれられるように じゅんぴします。



ごはんを あじを つけます (ふりかけや セットについている ぐを まぜます)  
あげの なかに ごはんを 入れて うえから きゅうりと かにかまの まぜたものを  
のせます。きれいに ならべて かんしゃして あいする ところで ともだちや  
でんどうしゃと わかちあって たべましょう。